



令和7年度

鹿児島県職員採用試験（民間企業等職務経験者対象）

Kagoshima Prefectural Personnel Commission

鹿児島県人事委員会

受付期間 5月1日（木）～5月30日（金）※申込みはインターネットに限ります。
（5月30日（金）は午後5時15分まで）

第1次試験日 [SPI3] 6月9日（月）～6月23日（月）
[経験論文試験・
 専門試験] 8月10日（日）
※SPI3通過者対象

あなたのキャリアを
鹿児島県政に！

第1次試験は **SPI3** を使用します！

鹿児島県では、民間企業等で培った職務経験を生かし、県政のために貢献できる、優秀で意欲ある人材を求めています。民間企業等で積み重ねた企画力、実行力、経営感覚や専門知識などを発揮して、鹿児島県の発展のために活躍してみませんか。

- ★ 5年以上の職務経験を有する方が受験できます！
- ★ SPI3はテストセンター方式で実施します！
※ 全国主要都市等に設置される試験会場又はオンラインにより自宅等で受験できます。
- ★ 第1次試験の経験論文試験・専門試験は、鹿児島または東京で受験できます！
※ SPI3の通過者を対象に実施します。
- ★ 第1次試験の専門試験の試験時間を短縮します（120分→90分）！
- ★ 試験区分「農業」「土木」「建築」の第1次試験の専門試験の出題分野を変更しました！

【注意事項】

- ① 年齢や職務経験の通算方法など受験資格について詳しくは2ページをご覧ください。
- ② 申込みの際に必ず職務経歴確認書を提出してください。提出がない場合は、申込みを受け付けません。
- ③ 第1次試験（経験論文試験・専門試験）の東京会場には定員があります。受験を希望される方は、早めの申込みをお願いします。定員に達した時点で申込みを締め切ります。

1 試験区分・採用予定人員・主な勤務先及び職務内容

| 試験区分 | 採用予定人員 | 主な勤務先及び職務内容 | (参考) 令和6年度実績 | | | |
|----------------------------|--------|--|--------------|------|--------|----|
| | | | 採用予定人員 | 受験者数 | 最終合格者数 | |
| 行政 | 20名 | 知事部局において、事務に従事します。 | 15名 | 70名 | 26名 | |
| U I タ ー ン 枠 | 農業 | 知事部局において、それぞれの専門的業務に従事します。 ※専門的業務は2ページ「3 採用後に従事する職務内容の例（UIターン枠）」を参照 | 8名 | 1名 | 1名 | |
| | 畜産 | | 2名 | 0名 | 0名 | |
| | 農業土木 | | 2名 | 0名 | 0名 | |
| | 林業 | | 3名 | 4名 | 4名 | |
| | 水産 | | 1名 | 2名 | 3名 | 2名 |
| | 土木 | | 5名 | 7名 | 5名 | 3名 |
| | 建築 | | 2名 | 3名 | 0名 | 0名 |
| | 保健師 | | 3名 | 6名 | 4名 | 1名 |

注(1) 受験申込みは、上表のうち一試験区分に限ります。

(2) 受験申込み受理後における試験区分及び試験地の変更はできません。

(3) 採用予定人員と最終合格者数は異なることがあります。（上表を参照）

2 受験資格（最終合格後、受験資格に該当しないことが明らかになった場合には、合格は取消しとなります。）

(1) 次の全ての要件を満たす者が受験できます。〔（ ）内は、令和8年3月末現在の満年齢〕

- ① 年 齢 行政は、昭和61年4月2日（39歳）から平成8年4月1日（30歳）までに生まれた者
U I ターン枠は、昭和41年4月2日（59歳）以降に生まれた者
- ② 資 格 保健師については、保健師の免許取得者又は令和8年3月31日までに行われる国家試験により取得見込みの者
- ③ 職務経験 各試験区分において、次に掲げる職務経験を5年以上有すること

| | | |
|----------------------------|---------------------------------|------------------------------------|
| 行 政 | 民間企業等又は鹿児島県外に本庁等所在地を置く公的機関の職務経験 | |
| U I タ ー ン 枠 | 農 業 | 鹿児島県外に本社・本庁等所在地を置く民間企業等又は公的機関の職務経験 |
| | 畜 産 | |
| | 農業土木 | |
| | 林 業 | |
| | 水 産 | |
| | 土 木 | |
| | 建 築 | |
| 保 健 師 | | |

注 ア 職務経験に通算できる期間は、令和7年3月31日までです。

イ 通算できる職務経験は、会社員・団体職員・自営業者・公務員等として1年以上継続（1か月未満の月は切り捨て）して就業した期間（在学中のアルバイト等は該当しません。）とします。

ウ 同一期間内に複数の職務に従事した場合は、いずれか一方に限ります。

エ 職務経験の内容や分野に関する要件はありません。

オ 職務経験確認のため、最終合格決定後に在職証明書等を提出していただきます。

(2) 次のいずれかに該当する者は受験できません。

- ① 日本の国籍を有しない者（ただし、保健師の受験者にあつては国籍を問わない。）
- ② 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
- ③ 鹿児島県職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者
- ④ 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者
- ⑤ 平成11年改正前の民法の規定による準禁治産の宣告を受けている者（心神耗弱を原因とするもの以外）
- ⑥ 「行政」受験者にあつては、現に鹿児島県内に本庁等所在地を置く公的機関の職員である者（任期の定めのある職員は除く。）
- ⑦ 「U I ターン枠」受験者にあつては、現に鹿児島県内に本社・本庁等所在地を置く民間企業等又は公的機関の職員である者（公的機関において任期の定めのある職員は除く。）

受験資格等について、詳しくは、11ページのQ&Aをご覧ください。

3 採用後に従事する職務内容の例（U I ターン枠）

| | |
|-------|---|
| 農 業 | 農村振興施策の企画実施、農業の技術・経営指導、試験研究等 |
| 畜 産 | 畜産振興施策の企画実施、畜産の技術・経営指導、試験研究等 |
| 農業土木 | 農業生産基盤の整備、農村整備、農地の保全管理等 |
| 林 業 | 林業振興施策の企画実施、森林の技術・経営指導、森林土木工事の施工監理、試験研究等 |
| 水 産 | 水産振興施策の企画実施、水産の技術・経営指導、調査・試験研究等 |
| 土 木 | 土木工事の企画・設計・施工監理、道路・河川・港湾などの整備管理等 |
| 建 築 | 公共建築の企画・設計・監理、建築・住宅・まちづくり行政の企画実施、建築指導、宅地開発等 |
| 保 健 師 | 家庭訪問（精神・難病・感染症など）、健康相談、健康教育などによる保健指導、計画策定・評価等 |

4 試験内容

| 区分 | | 試験種目 | 配点 | 内 容 | |
|----------------|------------------------------------|-------------------------|-----------------------------|--|--|
| 受験申込時 | | 職務経歴確認書 (提出書類) ※注(5) | — | 民間企業等における職務経歴内容等について、事前に作成したものを 受験申込時に提出 していただきます。(令和7年度の様式を必ず使用) 提出がない場合は、申込みを受け付けません。 | |
| 第1次試験 ※注(1) | 全試験区分共通 | S P I 3 | 基礎能力検査 (約35分) ※注(2) | 80点 | 職務に共通して求められる基礎的な能力について、択一式により行います。 |
| | | | 性格検査 (約30分) ※注(3) | — | 職務遂行に必要な適性について検査を行います。 |
| | S P I 3 通過者対象 ※注(4) | エントリーシート (提出書類) | | — | 事前に作成したものを 第1次試験時に提出 していただきます。(令和7年度の様式を必ず使用) 提出がない場合は、第1次試験を受験することができません。 第2次試験の面接試験においても使用します。 |
| | | 行 政 | 経験論文試験 (1時間30分) ※注(5) | 160点 | 民間企業等での職務経歴、職務を通じて培った知識・能力及び論理的思考力等について、記述式(1600字以内)により行います。 |
| | | U I ター ン 枠 | 専門試験 (1時間30分) | 160点 | 試験区分に応じた専門知識、構成力、表現力等について記述式により行います。出題分野は別表のとおりです。 |
| 第2次試験 ※注(6) | | 面接試験 | 300点 | 職務経歴の内容や知識、能力及び人物について評価します。 | |

※注(1) 一定の基準に達しない試験種目がある場合は、合計得点にかかわらず不合格となります。

(2) 第1次試験の基礎能力検査は、テストセンター会場(リアル会場又はオンライン会場)のうち受験者が選択する会場で、指定期間内に受検していただきます。オンライン会場で受検する場合は、各自でパソコン環境を確保する必要があります。

(3) 第1次試験の基礎能力検査を受検するためには、性格検査を先に受検する必要があります(5ページの「9 第1次試験(SPI3)受検までの流れ」参照)。なお、性格検査は、試験地及び試験会場の指定はありません。各自でパソコン環境等(スマートフォンも可)を確保したうえで、自宅等で受検していただきます。性格検査の結果は、第2次試験の面接試験の参考とします。

(4) 第1次試験の経験論文試験又は専門試験は、SPI3(基礎能力検査)の通過者を対象に実施します。

(5) 職務経歴確認書及び経験論文試験の内容は、第2次試験の面接試験の参考とします。

(6) 最終合格者は、第2次試験の結果に基づき決定し、第1次試験の結果は反映されません。

〈別表〉UIターン枠における専門試験の出題分野

| 試験種目 | 試験区分 | 出題分野 |
|------------------|-------|---|
| 専門試験 (UIターン枠) | 農 業 | 農業概論(食料・農業・農村に関する政策、農業技術・農業経営・農村生活に関する知識)、作物、園芸、土壌・肥料、流通・加工 |
| | 畜 産 | 家畜育種学、家畜繁殖学、家畜飼養学、家畜管理学、畜産経営一般 |
| | 農業土木 | 農業水利、土地改良、農村環境整備、材料・施工 |
| | 林 業 | 森林経営学、造林学、林業工学、林産一般、砂防工学の5科目のうちから2科目選択と森林政策の計3科目 |
| | 水 産 | 水産環境科学、水産生物学、水産資源学、漁業学、増養殖学、水産利用学の6科目のうちから2科目選択 |
| | 土 木 | 道路、河川、海岸、港湾の4分野のうちから2分野選択と土木政策に関する論文 |
| | 建 築 | 建築計画、建築環境・建築設備、建築法規、建築構造、建築施工の5科目のうちから1科目選択と建築政策に関する経験論文 |
| | 保 健 師 | 公衆衛生看護学、保健統計、保健医療福祉行政論 |

5 試験日・試験会場


| 区分 | 日 時 | | 試験地 | 試験会場 |
|----------------|---|---------------------|------|--|
| 第1次試験 | 全試験区分共通 SPI3 | 基礎能力検査 | — | テストセンター会場（リアル会場又はオンライン会場）のうち受験者が選択する会場 |
| | | 性格検査 | | 自宅等（パソコン又はスマートフォンを使用できる場所） |
| 第1次試験 | SPI3 通過者対象 | 経験論文試験 | 鹿児島市 | 鹿児島県庁行政庁舎（鹿児島市鴨池新町10-1） ※ 試験会場は変更になる場合がありますので、受験票で必ず確認してください。 |
| | | 又は 専門試験 ※注(1) | | 令和7年8月10日（日） 午後1時30分（着席）～ 午後3時30分（終了予定） |
| 第2次試験 ※注(2) | [面接試験] 令和7年10月10日（金） ～10月13日（月）（予定） | | 鹿児島市 | 第1次試験合格発表時にお知らせします。 |

※注(1) 第1次試験の経験論文試験又は専門試験は、SPI3通過者を対象に実施します。

※注(2) 第2次試験は、第1次試験合格者について行います。

6 申込手続・受付期間

※ 申込みはインターネットに限ります。

| | | | |
|------------------|---|--|--|
| 申込手続 | 申込方法 | <p>e（いー）申請（鹿児島県電子申請共同運営システム）（https://shinsei.pref.kagoshima.jp/SdsJuminWeb/JuminLgSelect）にアクセスし、申し込んでください。 受験申込手続は、必ず鹿児島県職員採用ホームページ内に掲載している「インターネットによる申込み」を確認の上、お申し込みください。（右記からご覧ください。） 申込みの際は、必ず職務経歴確認書を電子データ（エクセル）で添付してください。</p> <p>申込みを行う前に、e（いー）申請の環境設定と利用者登録を行ってください。 ※ この手続は、受付期間前でも行うことができます。</p> |  <small>インターネット申込み</small> |
| | 受付期間 | 令和7年5月1日（木）午前8時30分～5月30日（金）午後5時15分 ※ 上記期間内にe申請のサーバーに到達したもので受け付けます。 ※ 受付初日及び最終日以外は、24時間いつでも受け付けます。（サーバーメンテナンス時等を除く。） | |
| SPI3の受検手続 | 6月5日（木）までに「 受検依頼 」メールが送信されます。SPI3の受検にあたっては受検日時及び会場の予約手続が必要となりますので、同メール受信後、必ず予約手続を行ってください。予約手続等詳細は5ページを確認してください。 | | |
| 受験番号及びSPI3通過者の確認 | ① 6月5日（木）までに「 通知書発行のお知らせ 」メールが送信されます。同メール中の【確認ページ】にアクセスし、受験票に記載されている受験番号を確認してください。SPI3通過者の発表は受験番号で行います。 ※ 6月5日（木）までに「通知書発行のお知らせ」メールが届かない場合は、直ちに人事委員会事務局まで問い合わせてください。 ② 7月10日（木）にSPI3通過者の受験番号を鹿児島県職員採用ホームページに掲載しますので、SPI3通過者であるか確認してください。（URLは12ページに記載） | | |

| | |
|----------------------------------|---|
| <p>受験票の作成 ※必ず紙で出力してください。</p> | <p>SPI3通過者は、次の方法により、ダウンロードした受験票の様式を印刷して、8月10日（日）の第1次試験（経験論文試験又は専門試験）時に持参してください。（10ページの受験票見本参照）</p> <p>① 受信した「通知書発行のお知らせ」メール中の【確認ページ】にアクセスし、受験票の様式をプリンタで印刷してください。</p> <p>② 印刷した様式に氏名を自署し、切り取り線で切り離してください。また、写真欄に写真（4cm×3cm、裏面に氏名及び試験区分を記入したもの）を必ず貼ってください。</p> <p>※ 写真がない場合は受験できません。</p> <p>※ 当該受験票は、第1次試験（経験論文試験又は専門試験）時に必要です。第1次試験（SPI3）をリアル会場を受検する場合は、別途6ページに記載の受検票が必要となります。</p> |
| <p>注意事項</p> | <p>御利用のインターネット環境によっては、このシステムを利用できないことがありますので、事前にe申請のページで確認してください。</p> <p>全ての手続きが期限内に終了しない場合は、受験することができません。上記の説明をよく読み、確実に全ての手続きを行ってください。</p> |

7 受験にあたっての希望事項

次の方は、確認事項がありますので、受験申込み後、申込受付期間内に人事委員会事務局総務課任用係までメール又は電話で必ず御連絡ください。（メール：ninyou@pref.kagoshima.lg.jp 電話：099-286-3893・3894）

- (1) 拡大印刷問題による試験も行います。この場合、試験時間は一部異なることがあります。拡大印刷問題を希望される方は、受験申込画面の特記事項欄に「拡大印刷問題希望」と必ず入力してください。
- (2) (1)のほか、車いすや補聴器使用など受験にあたっての希望事項がある方についても、受験申込画面の特記事項欄にその内容を入力してください。

8 職務経歴確認書について

職務経歴確認書は受験申込時に提出していただきます。必要事項を電子データ（エクセル）で入力し、受験申込みを行う際に必ず添付してください。申込時に提出がない場合は、受験申込みは受け付けません。

また、虚偽の記載であることが判明したときには合格を取り消すことがあります。

職務経歴確認書の様式は、鹿児島県職員採用ホームページ (<https://saiyo.pref.kagoshima.jp/entry/download/>) からダウンロードしてください。

なお、提出する際は、エクセルファイルのまま、申込データに添付してください（形式を変更しないこと）。

9 第1次試験（SPI3）受検までの流れ

| | |
|---|---|
| <p>受験申込手続 （5月1日（木）～ 5月30日（金））</p> | <p>受付期間内に、e（いー）申請（鹿児島県電子申請共同運営システム）より、職員採用試験の受験申込手続を完了してください（4ページ参照）。</p> |
| ↓ | |
| <p>「受検依頼」メールの受信</p> | <p><u>6月5日（木）までに「受検依頼」メールが送信されます。</u>受信後、第1次試験（SPI3）の受検手続を行ってください。</p> <p>※ <u>6月5日（木）までにメールが届かない場合は、直ちに人事委員会事務局まで問い合わせてください。</u></p> |

(1) 日時・会場の仮予約

「受検依頼」メール内のリンク先の案内にしたがって、第1次試験期間内（6月9日（月）～6月23日（月））で、都合の良い日時・会場を選択し、基礎能力検査受検の仮予約をしてください。

※ 初めてテストセンターを利用する場合は、「テストセンターID」を取得する必要があります。

(2) 性格検査の受検

「受検依頼」メール内のリンク先の案内にしたがって、自宅等のパソコン又はスマートフォンで性格検査を受検してください。

※ 性格検査は、上記(1)の仮予約操作を行った際に表示される期限内に受検する必要があります。この期限内に性格検査の受検が完了しない場合、仮予約はキャンセルされます。

(3) 日時・会場の予約確定

性格検査の受検が完了すると、基礎能力検査の日時・会場の予約が確定します。



| | |
|-----------|--|
| 基礎能力検査の受検 | 下記を用意し、予約した日時・会場で基礎能力検査を受検してください。 (リアル会場とオンライン会場で準備するものが異なります。) |
|-----------|--|

【リアル会場】

- ・ 受検票（性格検査の受検完了後に表示される「受検予約完了」画面を印刷したもの）
 - ※ 受検票が印刷できない場合は、テストセンターID、カナ氏名、検査名、会場名、日程、タームをA4サイズの白紙にメモしたものを持参してください。
 - ※ 当該受検票は、10ページに記載の「令和7年度 鹿児島県職員採用試験 受験票」ではありませんので、間違いのないよう注意してください。
- ・ 顔写真付き本人確認書類（運転免許証、パスポート等）
受検票に記載された氏名と一致しているもの、原本（コピー不可）、有効期限内のもの。

【オンライン会場】

- ・ 顔写真付き本人確認書類（運転免許証、パスポート等）
予約時に登録した氏名と一致しているもの、原本（コピー不可）、有効期限内のもの。
- ・ 筆記用具（シャープペンシル又は鉛筆）
- ・ メモ用紙（A4サイズ2枚のみ）
- ・ Webカメラ付きのパソコン
- ※ 推奨環境など詳細については、必ず事前にホームページ（https://online-proctor.com/tc_introduction/）をご確認ください。

<SPI3の受検についての注意事項>

- ・ 各テストセンターの申込者数の状況によっては、希望する日時や会場で受検できない場合がありますので、「受検依頼」メールを受信確認後、速やかにテストセンターの受検予約を行ってください。
- ・ 通信機器のトラブルなどによる受検の中断等があっても、試験期間の延長及び日程の変更は行いません。
- ・ 指定の期間内（6月9日（月）～6月23日（月））に受検を完了しなかった場合は、第1次試験を辞退したものと取り扱います。
- ・ 不正行為が判明した場合は、その時点で不合格とします。

○ SPI3のテストセンターに関する基本情報や会場の案内、よくある質問については、ホームページ（<https://www.spi.recruit.co.jp/testcenter/>）を参照してください。

○ 各テストセンターには、休業日が設定されていますので、休業日の詳細を必ず事前にホームページ（<https://www.spi.recruit.co.jp/testcenter/list.html>）で確認してください。

○ 受検者向け問合せ先

【テストセンターヘルプデスク】

電話番号：0570-081818（午前9時～午後6時 土日祝日含む毎日受付（ただし年末年始を除く））

10 エントリーシートについて

エントリーシートは申込時は提出不要です。必要事項を黒ボールペン又は黒インクを用い、自筆で記入し、写真欄に写真（4cm×3cm、裏面に氏名及び試験区分を記入したもの）を必ず貼って、SPI3通過者を対象に実施する8月10日（日）の第1次試験日に、必ず持参してください。第1次試験日に提出がない場合、エントリーシートに写真を貼っていない場合は、第1次試験を受験できません。

エントリーシートの様式は、鹿児島県職員採用ホームページ（<https://saiyo.pref.kagoshima.jp/entry/download/>）からダウンロードすることができます。なお、提出する際は、両面印刷にしてください。

エントリーシートは、必ず令和7年度の様式を使用してください。

11 第1次試験（経験論文試験又は専門試験）受験時の注意事項

【当日の携行品】※ 受験票及びエントリーシートに写真を貼っていない場合は受験できません。

受験票、エントリーシート、筆記具（HB又はBの鉛筆、消しゴム等）、腕時計（時計機能だけのもの）

- (1) 試験時間中は、下敷き、定規及び電卓等の補助具並びに携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類の使用は禁止します。
なお、イヤホンについては耳に装着していれば使用したとみなします。
- (2) 大荒れの天候等により、試験の実施に変更が予想される場合には、試験日の数日前からメールや鹿児島県職員採用ホームページ等でお知らせします。（URLは12ページに記載）

12 試験問題の例題等

経験論文試験及び専門試験の過去の課題は、鹿児島県職員採用ホームページに掲載しています。

また、鹿児島県県政情報センター（鹿児島市鴨池新町10-1 鹿児島県庁 行政庁舎2階）でも公開しています。なお、閲覧は無料ですが、コピーを希望される場合は、その費用（片面複写1枚につき10円）が必要となります。

13 合格発表等

| 区 分 | 発表日（予定） | 発表の方法等 |
|------------------|-----------|--|
| S P I 3 通過者発表 | 7月10日（木） | 発表日の午前10時以降に、鹿児島県職員採用ホームページに通過者の受験番号を掲載します。（URLは12ページに記載、受験番号の確認方法は4ページを参照） <u>※ 文書による通知は行いません。</u> |
| 第1次試験 合格発表 | 9月5日（金） | 発表日の午前10時以降に、鹿児島県職員採用ホームページに合格者の受験番号を掲載します。 <u>※ 文書による合格通知は行いません。</u> |
| 最終合格発表 | 10月24日（金） | 発表日の午前10時以降に、鹿児島県職員採用ホームページに合格者の受験番号を掲載します。また、合格者には文書で通知します。 |

14 試験結果の情報提供

採用試験の結果については、口頭で情報提供を求めることができます。(下表参照)

| 試験 | 情報提供を求めることができる者 | 提供する内容 | 提供期間 | 提供場所 |
|-------|-----------------|-----------------------|---------------------|--------------|
| 第1次試験 | 第1次試験不合格者 | 総合得点 総合順位 種目別得点 | 合格発表日から 起算して1か月間 | 鹿児島県人事委員会事務局 |
| 第2次試験 | 第2次試験受験者 | | | |

情報提供を希望する場合は、必ず、受験者本人(代理は認めません。)が、本人であることを証明する顔写真付きの身分証明書(運転免許証、旅券等)を持参し、鹿児島県人事委員会事務局(行政庁舎12階)へ直接おいでください。電話、メール等により情報提供を求めることはできません。

〔 受付は、提供期間内の午前8時30分から(合格発表当日は午前10時から)午後5時15分までです。
ただし、土・日及び祝日等の閉庁日は受け付けておりません。 〕

15 合格から採用まで

- (1) 最終合格者は、人事委員会が試験区分ごとに作成する採用候補者名簿に登載されます。人事委員会は、任命権者からの請求に応じて採用候補者を提示し、任命権者は、その提示を受けた者の中から採用者を決定します。
- (2) 採用候補者名簿の有効期間は、名簿確定の日から原則として1年間です。
- (3) 最終合格後の採用に関する手続きのため、本試験の受験に際して人事委員会が得た最終合格者の個人情報(氏名、住所、生年月日、性別、学歴、職歴、資格、家族構成等)を任命権者へ提供します。

16 給 与

給与は、職員の給与に関する条例等に基づき支給されます。給与月額、経歴等を勘案の上、決定します。例えば、採用時の年齢が30歳で、大学卒業後民間企業等における職務経験年数が8年の場合、給料月額270,000円程度が支給されます。なお、この額は条例改正により変動する場合があります。

上記の給料のほか、通勤手当、住居手当、超過勤務手当、期末手当、勤勉手当等が、それぞれの手当支給条件に応じて支給されます。

内容については、鹿児島県職員採用ホームページを確認してください。(右記からご覧ください。)



給与

17 働き方・福利厚生について

本県では、職員の多様な働き方やキャリアアップをサポートする取組を行っています。

内容については、鹿児島県職員採用ホームページを確認してください。(右記からご覧ください。)



働き方・福利厚生

◇ 職務経歴確認書入力要領 ◇

- 1 入力内容については、鹿児島県職員採用ホームページに掲載している入力例を確認してください。（右記からご覧ください。）
- 2 入力した内容に虚偽・不正があると採用される資格を失うことがあります。
- 3 必ず電子データ（エクセル）で入力してください（自筆は受け付けません）。
また、全ての欄にもれなく入力してください。
- 4 文字ポイント、行数など様式を絶対に変更しないでください。



職務経歴確認書入力例

○受験番号の欄は入力不要です。

○年齢

年齢は、令和8年3月末現在の満年齢を入力してください。

○現在の職

申込時点における就業状況を入力してください。

- ※ 在職期間が1年未満でも入力してください。
- ※ 無職の場合は「無職」と入力してください。

○職務経歴通算期間の内訳

職歴については、令和7年3月31日以前のものについて、受験資格に該当する職歴のみを入力してください。（1年未満の職歴は、入力しない。また、1か月に満たない期間は切り捨てる。）

※ 現在の職については、令和7年3月31日までの期間が1年以上あれば、職務経歴期間に含むことができます。

この場合、申込時点に引き続き勤務している場合でも、在職期間の終期は「令和7年3月31日」と入力してください。

※ 受験申込時の職務経歴通算期間と合致するように入力してください。

※ 欄が足りない場合は、職務経歴確認書の3ページ目の追加欄に入力してください。

○その他

職務経歴確認書の様式は、鹿児島県職員採用ホームページ (<https://saiyo.pref.kagoshima.jp/entry/download/>) からダウンロードしてください。

職務経歴確認書は受験申込時に提出していただきます。必要事項を電子データ（エクセル）で入力し、受験申込みを行う際に必ず添付してください。

- ※ 職務経歴確認書の添付がない場合は、受験申込みは受け付けません。
- ※ 職務経歴確認書提出後の修正は認めません。

◇ エントリーシート記入要領 ◇

1 記入内容については、鹿児島県職員採用ホームページに掲載している記入例を確認してください。(右記からご覧ください。)



エントリーシート記入例

2 記載した内容に虚偽・不正があると採用される資格を失うことがあります。

3 記入には黒ボールペン又は黒インクを用い、全ての欄にもれなく自筆で記入してください。

4 記入した事項を訂正する場合は2本線を引き、その上又は下の余白に書き直してください。

5 エントリーシートを鹿児島県職員採用ホームページ (<https://saiyo.pref.kagoshima.jp/entry/download/>)からダウンロードする場合、両面印刷で出力してください。

エントリーシートは、必ず令和7年度の様式を使用してください。

6 「4 希望勤務地等」の「希望部局名」については、鹿児島県職員採用ホームページ (<https://saiyo.pref.kagoshima.jp/about/organizationchart>)に掲載している「鹿児島県行政機構とその分掌事務概要一覧表」を見て記入してください。(右記からご覧ください。)



鹿児島県組織図

※ 第1次試験当日、エントリーシート(自筆で記入し、写真を貼ったもの)の提出がない場合は、受験できません。

◇ 受験票見本 ◇

1 受験票の作成方法は、5ページを参照してください。

2 記入には黒ボールペン又は黒インクを用い、氏名(自署)を必ず記入してください。

3 受験票の写真欄に写真(裏面に氏名及び試験区分を記入したもの)を貼り、試験当日に持参してください。

※ 試験当日、写真を貼っていない場合及び氏名が自署されていない場合は、受験できません。

<受験票見本>

切り取り線

| 令和7年度 鹿児島県職員採用試験 受験票 | | | 令和7年度 鹿児島県職員採用試験 受験番号票 | |
|---|--------------------|--|--|----|
| <p>私は、試験案内に掲げてある受験資格を全て満たしており、また、受験申込書及び職務経歴確認書の全ての記載事項は事実と相違ありません。</p> | | | | |
| 試験名 | 試験区分 | 試験地 | (写真欄) | |
| 民間企業等 職務経験者対象 | 行政 | 鹿児島市 | | |
| ※受験番号 | (別冊) カゴシマ マナブ | <p>※ 受験申込時に写真貼付は不要です。 ※ 第1次試験時にこの欄に必ず写真を貼って持参してください。 ※ 写真は申込み前3か月以内に帽子を付けないで正面上下身を撮影した縦4cm×横3cmのもので、本人と確認できるものが必須です。 ※ 写真の裏面には、氏名及び試験区分を書き付けてください。</p> | | |
| 0001 | 氏名 (自署) 鹿児島 まなぶ | | | |
| 試験日時 令和7年8月10日(日) 午後1時30分着席 | | | (切り離さないこと) | |
| 試験会場 鹿児島県庁行政庁舎 (鹿児島市鴨池新町10-1) | | | | |
| | | | 出欠欄 | |
| | | | ※1 | ※2 |
| | | | ※3 | ※4 |
| | | | ※5 | ※6 |
| <p>※第1次試験時に、写真を貼っていない場合、氏名が自署されていない場合及びエントリーシート(記入済、写真貼付済)の提出がない場合は、<u>受験できません。</u></p> | | | <p>(注) 本票は、受験番号の控えとなりますので、大切に保管してください。</p> | |
| | | | 氏名 | |
| | | | 鹿児島 まなぶ | |
| | | | 試験名 | |
| | | | 民間企業等 職務経験者対象 | |
| | | | 試験区分 | |
| | | | 行政 | |
| | | | ※ 受験番号 | |
| | | | 0001 | |

切り取り線

受験資格等に関するQ & A

◆受験資格について

Q 1 職務経験には、独立行政法人国際協力機構法に基づく青年海外協力隊及び日系社会青年海外協力隊（旧称：日系社会青年ボランティア）としての国際貢献活動経験は該当しますか。

A 1 職務経験に該当します。

Q 2 公的機関の職員とは何ですか？

A 2 国家公務員や地方公務員を指します。

Q 3 試験区分「U I ターン枠」は居住地や勤務地が鹿児島県外でなければ受験できないのですか。

A 3 居住地や勤務地が県内であっても「鹿児島県外に本社・本庁等所在地を置く民間企業等又は公的機関の職務経験」が通算して5年以上ある方は受験できます。

ただし、上記の職務経験を既に有していても、申込時点において、鹿児島県内に本社・本庁等を置く民間企業等や公的機関の職員である方は受験できません。

Q 4 高校を卒業したあと、職務経験が10年以上ありますが、受験できますか。

A 4 本試験は、学歴を要件としているものではないため、職務経験など受験資格を満たせば受験できます。

Q 5 受験資格はいつの時点で満たしていればいいですか。

A 5 受験資格は申込時点で全て満たさなければなりません。ただし、年齢は令和8年3月末現在の満年齢となります。また、職務経験に通算できる期間は、令和7年3月31日までとなります。

Q 6 職務経験の内容や分野に関する要件はありますか。

A 6 「行政」の「民間企業等又は鹿児島県外に本庁等所在地を置く公的機関の職務経験」及び「U I ターン枠」の「鹿児島県外に本社・本庁等所在地を置く民間企業等又は公的機関の職務経験」において、どちらも職務経験の内容や分野に関する要件はありません。

◆職歴の証明について

Q 7 職務経験の中に既に倒産した企業の職歴がある場合の証明はどのようにすればいいですか。

A 7 雇用保険受給資格証明書等、何らかの証明書類を提出してもらいます。

Q 8 在職証明書が提出できない期間はどうなりますか。

A 8 職務経験に算入することはできません。最終合格後に職務経験年数が不足することが判った場合は、合格は取消しとなります。

【試験会場案内図】

- ※ 試験会場は変更になる場合がありますので、受験票で必ず確認してください。
- ※ いずれの試験会場にも受験者用の駐車場は確保していませんので、公共交通機関等を利用してください。
- ※ 試験会場及びその周辺は駐車禁止ですので厳守してください。
また、会場周辺での自家用車、タクシーでの送迎による乗降は、渋滞の原因となり、周囲の迷惑となりますので、絶対にしないでください。
- ※ 試験会場は禁煙です。



【鹿児島市会場】

- 鹿児島県庁行政庁舎
(鹿児島市鴨池新町10-1)



【東京都会場】

- 三州郷土館
(東京都品川区上大崎1-20-27)

※ 第1次試験の東京都会場には定員がありません。受験を希望される方は、早めの申込みをお願いします。定員に達した時点で申込みを締め切ります。

採用試験に関する問合せ先



鹿児島県

鹿児島県人事委員会事務局 総務課任用係

〒890-8577 鹿児島市鴨池新町10-1 県庁（行政庁舎）12階
☎ (099) 286-3893・3894

◆URL <https://saiyo.pref.kagoshima.jp/>



リサイクル適性

この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。